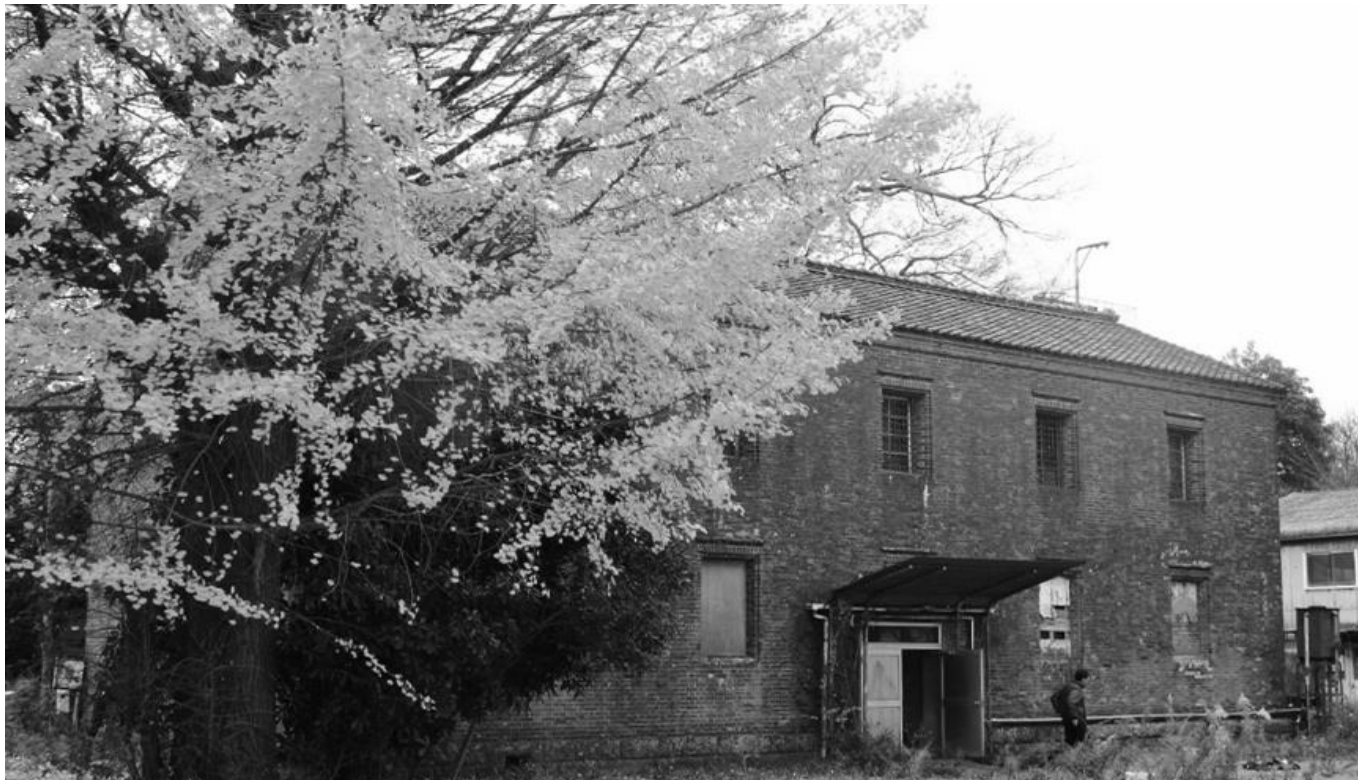


市川市国府台に残る貴重な建物が崩壊の危機！ 赤レンガ建築の保存と活用を実現しましょう！



千葉県市川市国府台 2 丁目の旧千葉県血清研究所跡地に遺る一棟の赤レンガ建築は、歴史的かつ文化財的価値が極めて高い貴重な建築物です。

この赤レンガ建築は、今から約 130 年前の明治 20 年前後に旧日本陸軍の武器庫として建造されたと推定され、千葉県内では唯一ほぼ完全な形で残るフランス積み建築物であり、数少ない戦争遺跡でもあります。

現在、この建物と敷地は千葉県が所有していますが、これまで県民の要望で開催されてきた見学会が今年から中止となりました。「3 年後の売却に向けた準備に入る」という理由です。このままでは、貴重な赤レンガ建築物が取り壊されてしまうかもしれません。

江戸川に面した緑豊かな斜面林の国府台台地に残るこの建築物は、市川市民だけでなく全国民にとっても貴重な財産であり、これからも大切に守っていく必要があると考えます。

赤レンガ建築の保存と活用を実現しましょう！ 皆様、署名にご協力ください。

裏面が署名簿になっています

